

2DINO05

2DIN フルセグAndroidデッキ 取扱説明書

android

 Bluetooth™


DIGITAL



このたびは、当製品をお買い上げいただき まことにありがとうございます。

この取扱説明書はご使用前によくお読みいただき、大切に保管してください。

- 説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- 本書に使用されている画面は開発中のものとなり、実機と異なる場合があります。
- 仕様変更などにより、本書の内容と本機が一致しない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

CONTENTS

1.はじめに

- 1-1.安全上のご注意
- 1-2.ご使用前に

2.各部名称及び基本操作

- 2-1.本体名称
- 2-2.本体の基本操作

3.設定

- 3-1.はじめに行う設定
 - 3-1-1.日付と時刻
 - 3-1-2.Bluetooth接続
- 3-2.Android端末設定
 - 3-2-1.Wifi設定
 - 3-2-2.Googleアカウント設定
 - 3-2-3.言語と入力
- 3-3.一般設定
 - 3-3-1.車載設定
 - 3-3-2.EQ設定
 - 3-3-3.壁紙設定

4.ラジオ

5.テレビ

6.Bluetoothモード

- 6-1.BT音楽
- 6-2.通話
 - 6-2-1.通話モードの使い方
 - 6-2-2.ペアリング設定
 - 6-2-3.Bluetooth設定

7.メディア再生

- 7-1.ビデオ
- 7-2.音楽

8.携帯同期(Easy Connection)

- 8-1.Android端末の操作方法
- 8-2.iOS端末の操作方法

9.その他の機能


- 9-1.外部入力・出力
- 9-2.Playストア
- 9-3.アプリのアンインストールについて
- 9-4.ファイルマネージャー
- 9-5.スクリーンセーバー
- 9-6.リセット
- 9-7.バックカメラについて

10.トラブルシューティング

11.製品仕様

1-1.安全上のご注意

お使いになる人や他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、以下の表示をしています。

 **警告** 死亡や重傷を負う可能性が想定される内容です。

■運転者は走行中に操作をしないまた、画像・表示を注視しない

走行中の操作や画像・表示の注視は、前方不注意による交通事故の原因になります。必ず安全な場所に停車させてから操作してください。

■故障や異常のまま使用しない


万一、故障（画像が映らない・音が出ないなど）や異常（異物が入った・水がかかった・煙が出る・異臭がするなど）が起こった場合は、ただちに使用を中止してください。そのまま使用を続けると、事故や火災・感電の原因になります。

■必ず規定容量のヒューズを使用するまた、交換は専門技術者に依頼する

規定容量を超えるヒューズを使用すると、発煙・発火、故障の原因になります。

■分解・修理、および改造をしない

分解・修理、改造、コードの被覆を切って他の機器の電源を取るのはやめてください。火災・感電、故障の原因になります。

 **注意** 傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。

■大きな音量で使用しない

警告音など車外の音が聞こえない状態で運転すると、交通事故の原因となります。

■液体で濡らさない

発煙、発火、感電の原因となります。

■機器内部に異物を入れない

内部に金属物や燃えやすいものなどが入ると、ショートや絶縁不良で発熱し、火災や感電、故障の原因になります。

■ネジなどの小物部品は乳幼児の手の届くところに置かない

誤って飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談してください。

■カーナビアプリ使用の際は実際の交通規制に従って走行する

ルート案内が実際の交通規制に反している場合があります交通事故の原因となります。

■定期的に点検する

電源コードに傷みがないか、振動により配線がはずれていないか、接続部分が車体と接触していないか、などを点検してください。

1-2.ご使用の前に

免責事項について

- 火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生じる付随的な損害（事業利益の損失、記録内容の変化・消失など）に関して、当社は一切の責任を負いません。

タッチパネル操作について



タップ

最も基本的な操作で、「トンッ!」と画面を1回たたく操作です。



ロングタップ（長押し）

タップの長押し操作で、画面を数秒間押し続けます。



ピンチイン

2本の指で画面をつまむように行う操作で、主に画面サイズの縮小の時に使われます。



ピンチアウト

2本の指で画面を広げるように行う操作で、主に画面サイズの拡大の時に使われます。



フリック

指で画面を上下左右に「サッ!」とはらう操作で、主に日本語の文字入力の際に使われます。

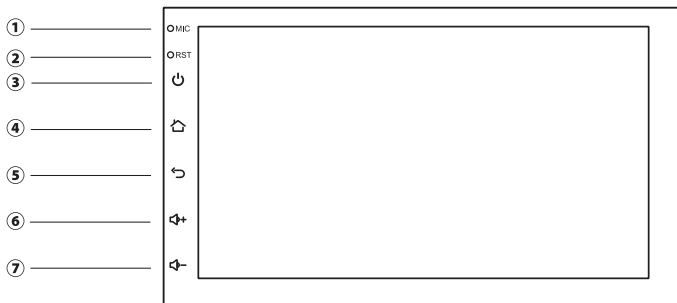


スワイプ

画面全体に対して上下（左右）に「スーッ!」となでるように送る操作で、ブラウザでWEBページを閲覧している時や画像のスライドショーを左右に送る時に使われます。フリックに比べてゆっくりと画面を移動させることができます。

2-1.本体名称

フロントパネル



①マイク

ブルートゥース、ハンズフリー機能、また音声入力など使用時の内蔵マイクです。

②リセットボタン

工場出荷時の設定を復元します。

(パスワードの設定を除く)

(すべての個人設定が削除されます)

フリーズ、また強制再起動時利用ください。

※既存設定が削除されません。

③画面表示ボタン

短押しで消音、長押しで画面表示をON/OFF切り替えます。

④ホームボタン

メインメニュー(ホーム画面)に移動します。

⑤戻るボタン

前の画面に戻るボタンです。

⑥音量+ボタン

音量を上げます。

⑦音量-ボタン

音量を下げます。

2-2.本体の基本操作

メインメニュー（ホーム画面）について

電源を立ち上げるか、フロントパネルホームボタン[凸]をタップするとメインメニュー（ホーム画面）が表示されます。



①バックキー（戻るキー）

ひとつ前の画面に戻ります。

②ホームキー

メインメニュー（ホーム画面）に移動します。

③起動中アプリ表示

- ・起動中のアプリを表示します。
- ・アプリ名右側の×印をタップまたは左右にスライドで任意のアプリを終了、「すべて消去」をタップすると起動中の全てのアプリを終了します。

④通知バー

アプリから通知があればマークを表示します。

⑤ステータスバー

電波・GPSなどの状態を表示します。

⑥ラジオ

ラジオモードに移動します。

⑦ラジオチャンネル切替

ラジオを起動しチャンネルを切り替えます。

⑧日時表示

- ・日時を表示します。
- ・タップすると日時設定に移動します。

⑨音楽

音楽再生モードに移動します。

⑩選曲

音楽再生モードを起動し曲戻し/曲送りします。

⑪ナビゲーション

指定したアプリを起動します。
アプリを指定していない場合は車載設定に移動します。

⑫アプリ一覧

セカンドメニュー（アプリ一覧）に移動します。

⑬Bluetooth

Bluetoothモードに移動します。

⑭動画

動画モードに移動します。

⑮本体設定

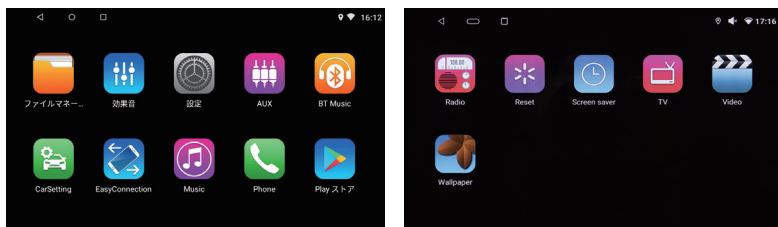
本体設定画面に移動します。

2-2.本体の基本操作

セカンドメニュー（アプリ一覧）について

アイコンをタップすると各アプリが起動します。

画面を左右にスワイプするとページが切り替わります。

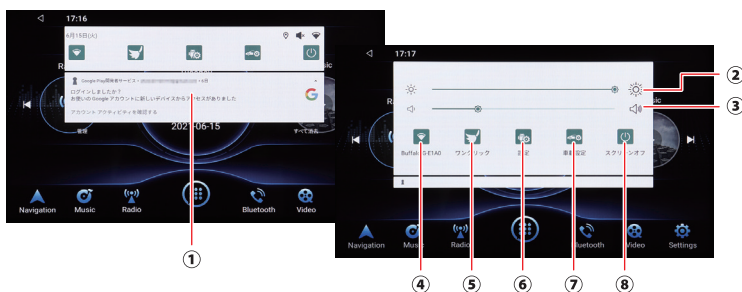


クイック設定について

画面の上端から下にスワイプするとクイック設定が表示されます。

またアプリから通知があれば内容を表示します。

クイック設定表示の状態画面を下から上にスワイプするとクイック設定が非表示になります。



①通知

通知内容を表示します。

②明るさ

画面の明るさを調整します。

③音量

音量を調整します。

④Wi-Fi

Wi-Fiの設定を行います。

⑤ワンクリック

アプリの各設定を初期化します。

⑥本体設定

本体設定画面に移動します。

⑦車載設定

車載設定画面に移動します。

⑧スクリーンオフ

画面表示をOFFにします。

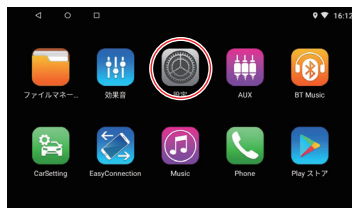
3-1.はじめに行う設定

3-1-1.日付と時刻

メインメニューの「Setting」または「アプリ⇒設定」をタップして、本体設定画面を開きます。

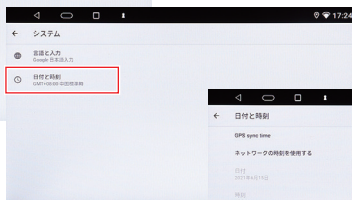


または



「システム⇒日付と時刻」をタップして、GPS自動時間同期 (GPS sync time) の項目にチェックを入れると時計の時刻はGPS電波を利用して自動で設定されます。

時刻ずれが生じた場合はタイムゾーンの選択で日本標準時を選択します。



3-1-2. Bluetooth接続

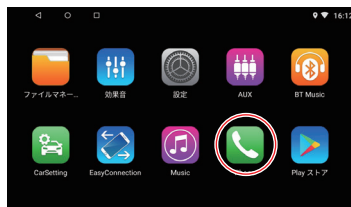
本機搭載のBluetooth機能を使って、Bluetoothに対応したスマートフォンなど他のデバイスと無線で接続することができます。

Bluetooth接続すると、本機を介して通話やスマートフォンに保存された音楽の再生などが行えます。本機と初めて接続するときはペアリングを行います。

メインメニューの「Bluetooth」または「アプリ⇒Phone」をタップして、Bluetooth接続画面を開きます。

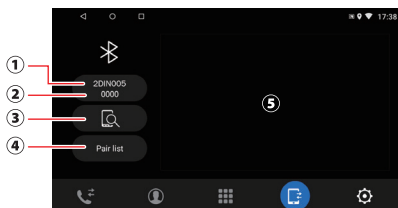


または



本機の検索アイコンをタップして対応のスマートフォン端末を検索します。検出可能な状態にするには端末の取扱説明書を参照してください。

またはスマートフォン端末側でBluetooth設定を開いて本機の機種名(2DIN005)を検索します。



- ①本機の機種名
- ②PINコード
- ③検索アイコン
- ④ペアリングリストを表示
- ⑤検索結果表示

接続する端末名をタップし、スマートフォン端末側でPINコード「0000」を入力し接続します。

【ご注意】

- 携帯端末と当製品との距離を5メートル以内でご使用ください。
- ペアリング設定は初回接続時のみです。次回よりBluetoothをONにするだけで自動的に接続します。
- Bluetoothバージョンなどの違いや相性によって接続できない場合があります。

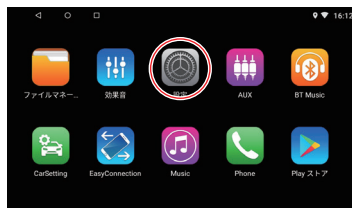
3-2.Android端末設定

3-2-1.Wifi設定

メインメニューの「Setting」または「アプリ⇒設定」をタップして、本体設定画面を開きます。



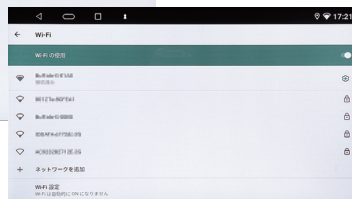
または



「ネットワークとインターネット⇒Wi-Fi」をタップして、ONにすると使用できるWi-Fiワイヤレスネットワークが表示されますので、使用するWi-Fi回線名をタップします。

鍵マークが表示されている場合は、パスワードの入力が必要です。パスワードを入力して、[接続]をタップします。

接続済みのWi-Fi回線は次回以降自動的に接続します。



3-2-2.Googleアカウント設定

Googleが提供している様々なサービスを使用するためのアカウントです。本機をフル活用できるようにアカウントの取得をしてください。

メインメニューの「Setting」または「アプリ⇒設定」をタップして、本体設定画面を開きます。「アカウント⇒アカウントを追加」をタップします。



Googleアカウントをお持ちの場合

gmailのメールアドレスを入力し、「次へ」をタップします。

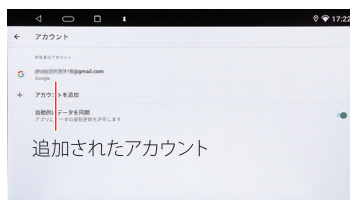
入力したgmailのメールアドレスのパスワードを入力し、「次へ」をタップします。

[同意する]をタップします。しばらくした後に、アカウント画面に戻ります。

Google アカウントをお持ちでない場合

[アカウントを作成]をタップして、手順に従ってお進みください。

Googleアカウントが追加されていることを確認し、完了です。

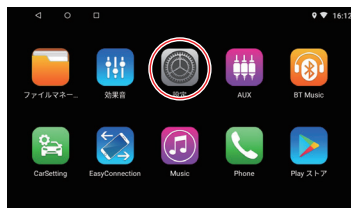


3-2-3.言語と入力

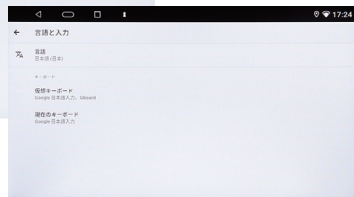
メインメニューの「Setting」または「アプリ⇒設定」をタップして、本体設定画面を開きます。



または



「システム⇒言語と入力」をタップして、表示する言語及びお好みのキーボード入力方法を選択します。



3-3.一般設定

3-3-1.車載設定

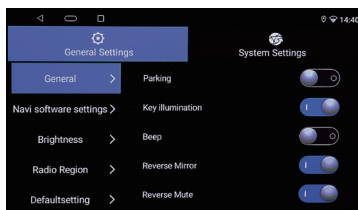
メインメニューの「Navigation」または「アプリ⇒CarSetTng」をタップして、車載設定画面を開きます。



または



車載設定では運転中の操作に関する設定を行います。



Parking

ONにすると安全上の理由から運転中にビデオが見られなくなります。

Key illumination

ONにすると「+ill」という名前のコードからの光信号を検出します。コードが車のランプに接続されている場合、本機のバックライトは車のランプON/OFFに応じて自動調整されます。

Beep

ONにするとタッチスクリーンを押したときにピープ音が鳴ります。

Reversing mirror

バックカメラの正像/鏡像表示を切り替えます。

Reversing Mute

ONにするとバックギア入力時に他のアプリの音声が自動的にミュートされます。

3-3-1.車載設定

Assistive Touch

ONにすると常に画面上にタッチポイントが表示されます。ポイントをタップするとフロントパネルと同じ操作ボタンを画面上に表示します。

Touch the dot to trigger the left button

Assistive TouchをONにしている場合、タッチポイントをタップすると画面左端に操作ボタンを表示します。

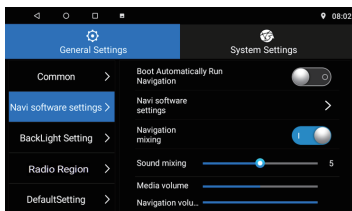
Picture in Picture

Video pipをONにしている場合、ビデオ再生中にホーム画面に戻ったり他の画面に移っても、ビデオ再生ウィンドウが表示され同時に見ることができます。

※ラジオや音楽再生等のモードに入るとビデオ再生は終了します。

Video source output

他機器への映像出力を制御します。



Start Navigation automatically after system ON

本機の電源が入ると設定したカーナビアプリが自動的に起動します。

Navi software settings

メインメニューの「Navigation」をタップすると起動するアプリを設定します。Playストアからインストールしたカーナビアプリの指定をお勧めします。

Navigation mixing

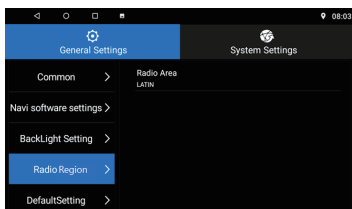
ONにするとカーナビアプリ使用時にもメディア音声が流れます。

Sound mixing

メディアとカーナビアプリの音量の比率を設定します。

3-3-1.車載設定

その他



BackLight Setting

バックライト(画面の明るさ)を調整します。

Radio Region

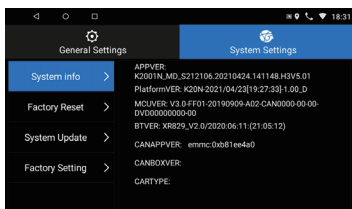
適切なラジオ周波数を取得するには、適切なエリアに変更します。

Default Volume

再起動時の音量保存を設定します。

Whitelist setting

設定したアプリはホームボタンをタップしても強制終了しなくなります。



System Settings

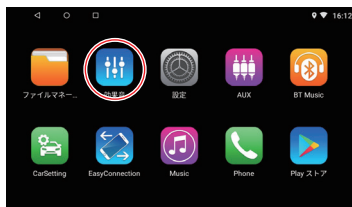
本機のシステム情報の表示や設定初期化などの操作を行います。

【工場出荷状態に戻す(初期化する)】

「Factory Reset」を押すと「Please input password」の画面となるので「1234」を入力して「Determine」を押してください。初期化が開始されます。

3-3-2.EQ設定

「アプリ⇒効果音」をタップして、EQ設定画面を開きます。



EQ設定

既存のスタンダード/ポップ/ロック/クラシック/ジャズモードから選択できます。
また手動設定(カスタム)でお好みの設定も可能です。

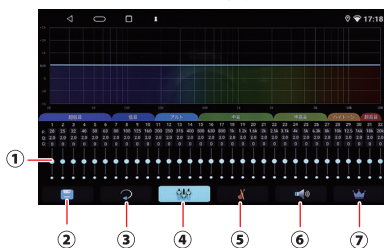
ラウドネスのON/OFF

ラウドネス:音量が小さい場合に、人間の耳には低音と高音が聴こえにくくなるという特性があるため、これを補正します。

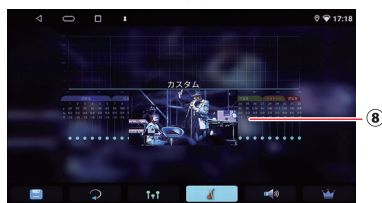
音場

右前スピーカー、左前スピーカー、右後スピーカー、左後スピーカーの出力調整及びサブウーハーの調整を行います。

カスタム設定



モード設定



音場設定

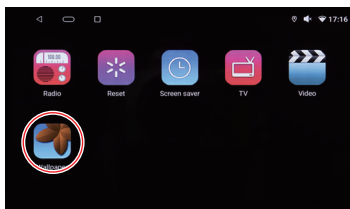


- ①調整バー
- ②設定を保存
- ③設定初期化
- ④カスタム設定を表示
- ⑤モード設定を表示
- ⑥使用しません
- ⑦音場設定を表示

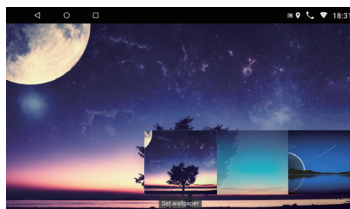
- ⑧左右にスライドでモードを変更

3-3-3.壁紙設定

あらかじめ本機に入っている壁紙データから選択して壁紙を設定できます。
「アプリ⇒Wallpaper」をタップして、壁紙設定画面を開きます。



壁紙一覧をスライドすると全面にプレビュー表示されます。
「Set wallpaper」をタップすると壁紙が反映されます。



4.ラジオ

1.ラジオモードに変更

メインメニューまたはアプリ一覧で「Radio」をタップしてラジオモードに入ります。

2.ラジオバンドを選択

③**バンド選択**でラジオバンドが選択できます。選択中のバンドは①に表示されます。

3.放送局検索

⑧**オートサーチ**をタップすると、ラジオ局の検索を自動的に行います。

③・⑤**マニュアルサーチ**をタップすると、手動にてラジオ局を検索します。

4.放送局の保存方法

オートサーチ・マニュアルサーチでラジオ局を受信後、表示されている周波数の放送局を

④**放送局選局リスト**1~6の任意のチャンネルに登録します。プリセットNo1~6の登録したい番号を長押しすることにより登録完了します。

5.放送局を選択

④**放送局選局リスト**から希望する周波数をタップする、または⑦**チャンネル移動**をタップして周波数を選択するとそのラジオ番組を受信できます。

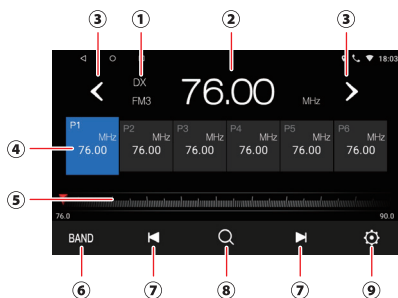
②に現在の周波数が表示されます。

6.検索方式の変更

⑨をタップすると検索方式を設定できます。

ST:ステレオラジオ局を検索します。

LOC:ローカルラジオ局を検索します。



5.テレビ

1.mini B-CASカードの取付

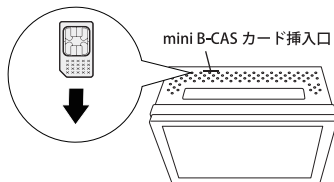
本機を車両に取り付ける時に、mini B-CASカードを“カチッ”と音がするまで挿入します。

2.テレビモードに変更

アプリ一覧で「TV」をタップしてテレビモードに入ります。

3.テレビ視聴設定

設定画面にてチャンネルサーチや各設定を行います。

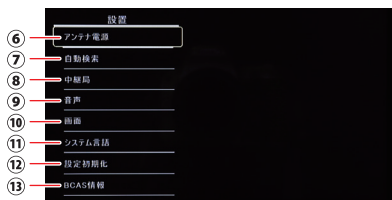


テレビ視聴画面



- ①表示中のチャンネル
- ②チャンネル切替
- ③音量調整
- ④チャンネルリスト表示
- ⑤設定画面表示

設定画面



- ⑥アンテナ電源：アンテナ電源をON/OFFします。
- ⑦自動検索：所在地より、チャンネルをサーチします。
- ⑧中継局：移動中に自動切換を設定します。(ON)
- ⑨音声：主/副音声設定を行います。
- ⑩画面：画面設定を行います。
- ⑪システム言語：設定言語（日本語/英語）を行います。
- ⑫設定初期化：初期状態に戻ります。
- ⑬BCAS情報：諸情報を表示します。

チャンネルリスト



- ⑭地デジ/ワンセグ切替
- ⑮チャンネルリスト
- ⑯ページ切替

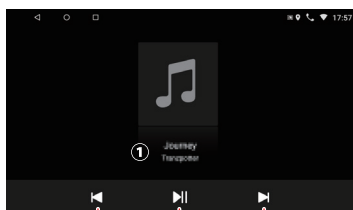
6-1. BT音楽

BT音楽モードに変更

アプリ一覧から「BT Music」をタップしてBT音楽モードに入ります。



始めにBluetooth接続された端末側で音楽アプリ等を再生開始すれば、それ以降は本機側で操作できます。



- ① 現在再生されている音楽の情報
- ② 前へ
- ③ 再生/一時停止
- ④ 次へ

- ※すべての音楽ファイルやアプリケーションが再生可能ではありません。
- ※アプリケーションによっては、機能キーが動作しない可能性があります。
- ※電話着信などで中断する場合があります。

6-2. 通話

6-2-1. 通話モードの使い方

通話モードに変更

メインメニューの「Bluetooth」または「アプリ⇒Phone」をタップして、通話モードに入ります。



または



[電話をかける]

1. 数字キーから発信

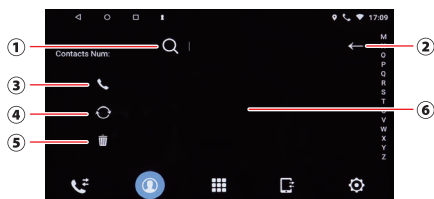
数字キーを入力し、⑤を押すと発信します。



- ① Bluetooth接続した端末名
- ② 本機の機種名
- ③ ピンコード
- ④ 入力した数字を削除
- ⑤ 電話をかける
- ⑥ 電話を切る
- ⑦ テンキー
- ⑧ 履歴
- ⑨ 電話帳
- ⑩ テンキーモード
- ⑪ ペアリング設定
- ⑫ Bluetooth設定

2. 電話帳から発信

対象の連絡先をタップして選択し③を押して発信します。

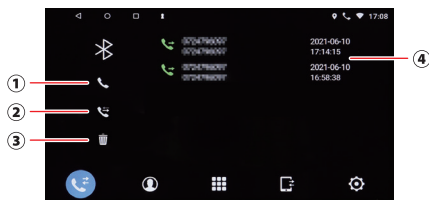


- ① 連絡先を検索
- ② 入力した文字を削除
- ③ 選択した連絡先に電話をかける
- ④ 電話帳を同期する
- ⑤ 選択した連絡先を削除
- ⑥ 連絡先一覧

6-2-1.通話モードの使い方

3.履歴から発信

対象の連絡先をタップして選択し①を押して発信します。



- ① 選択した番号に電話をかける
- ② 発信履歴/着信履歴/受話拒否を切替
- ③ 選択した履歴を削除
- ④ 履歴一覧

【電話に出る】

かかってきた電話に⑦応答、⑧拒否を選択します。

※設定より、自動応答する機能があります。



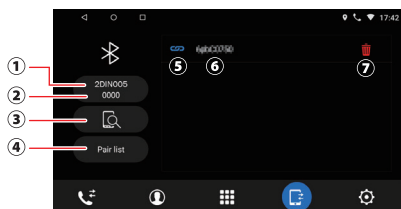
- ① 電話に応答する
- ② 電話を拒否する

【ご注意】

※電話帳同期を行っていない場合は「電話帳」や「履歴」が表示されません。同期は設定にて行えます。

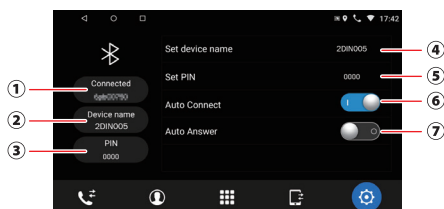
※携帯端末のバージョンや文字コードによって、「電話帳」や「履歴」の一部が文字化けまたは表示しない可能性があります。

6-2-2.ペアリング設定



- ① 本機の機種名
- ② PINコード
- ③ 接続可能な端末を検索
- ④ 検索リストを表示
- ⑤ ペアリングする/ペアリング解除
- ⑥ 端末名
- ⑦ ペアリングリストから削除

6-2-3. Bluetooth設定



- ① 接続中の端末名
- ② 本機の機種名
- ③ PINコード
- ④ 機種名設定
初期は「2DIN005」
- ⑤ PINコード設定
初期は「0000」
- ⑥ 自動接続
Bluetooth自動接続機能のON/OFF
- ⑦ 自動応答
着信時の自動応答ON/OFF

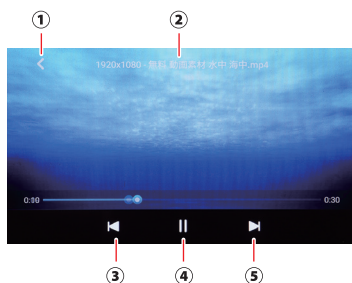
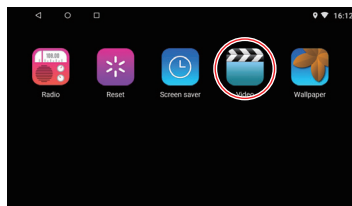
7-1.ビデオ

ビデオ再生モードでは本機内蔵メモリや接続したUSBメモリ等に保存された動画を再生できます。

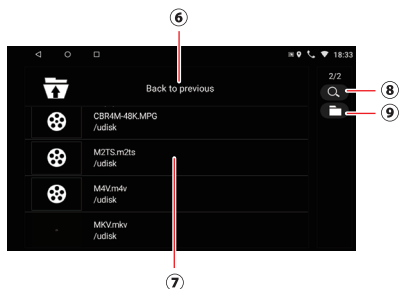
メインメニューの「Video」または「アプリ⇒Video」をタップして、ビデオ再生モードに入ります。



または



- ①ビデオ一覧に移動
- ②再生中のタイトル
- ③前へ
- ④再生/一時停止
- ⑤次へ



- ⑥前の階層に戻る
- ⑦再生リスト
- ⑧再生可能なファイルを検索
- ⑨フォルダ(階層)移動

【ご注意】

※ファイルの形式やサイズによっては再生できない場合があります。

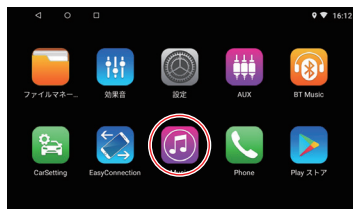
7-2.音楽

音楽再生モードでは本機内蔵メモリや接続したUSBメモリ等に保存された音楽を再生できます。

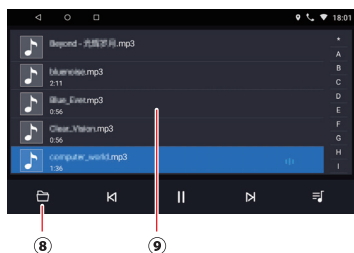
メインメニューの「Music」または「アプリ⇒Music」をタップして、音楽再生モードに入ります。



または



- ①再生中のタイトル
- ②再生モード切替
リピート再生等のモードを切替
- ③再生可能なファイルを検索
- ④前へ
- ⑤再生/一時停止
- ⑥後へ
- ⑦再生リスト表示



- ⑧フォルダ(階層) 移動
- ⑨再生リスト

【ご注意】

※ファイルの形式やサイズによっては再生できない場合があります。

8.携帯同期 (CarbitLink)

CarbitLinkとは

携帯端末の音声や映像を本機と同期して本機に映し出せます。さらにAndroid端末とUSB接続した場合は本機から携帯端末を操作することも可能です。

「アプリ⇒CarbitLink」をタップして、CarbitLinkモードに入り、接続待機画面を表示させます。

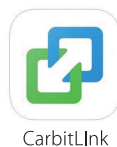


- ①戻る
- ②設定画面
- ③本機のID

携帯端末に専用アプリをインストールする

本機と携帯端末を同期させるには、携帯端末に専用のアプリをインストールする必要があります。

Android端末はPlayストアから、iOS端末はApp storeからアプリ「CarbitLink」をインストールしてください。



【ご注意】

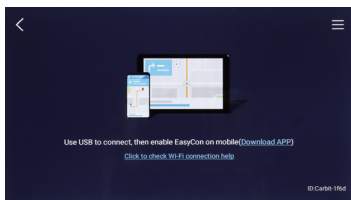
- ワイヤレス通信によって、他機器への影響がある場合があります。
- iOSやAndroidシステムのバージョンによっては動作しない事があります。また、システムのバージョン変更により、動作できなくなる可能性があります。

8-1.Android端末の操作方法

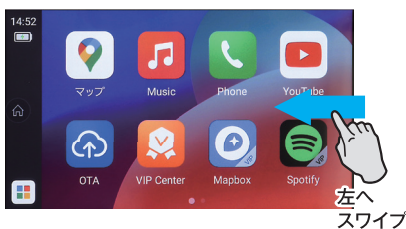
【USB接続方法】

- 1.本機の「CarbitLink」を起動させて、本機のUSB接続端子とAndroid端末接続端子をデータ転送可能なUSBケーブルで接続します。
- 2.iOS端末の「CarbitLink」を起動します。
- 3.iOS端末に英語の警告表示が表示されるので「CONNECT」と「YES」を選択してください。
※初回のみ必要となります。
- 4.アカウントの選択画面が表示されますが、必要ないので欄外をタップしてスキップしてください。
- 5.本機の画面が専用画面に切り替わります。その画面を左にスワイプし、「Add」アイコンをタップしてください。
- 6.Android端末のアプリが表示されるので追加したいアプリをチェックして、左下の4色のアイコンをタップすると、本機にアプリアイコンが追加されます。
- 7.追加されたアイコンをタップして起動するとアンドロイド端末に「キャスト開始ダイアログ」が表示されるので、「今すぐ開始」をタップします。
- 8.アンドロイド端末のホームボタンを押しても携帯同期の状態が継続されていれば完了です。

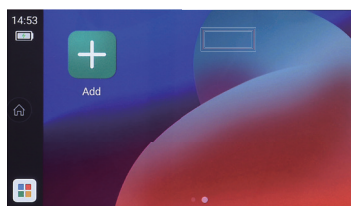
接続待機画面



CarbitLink専用画面



Addアプリをタップ



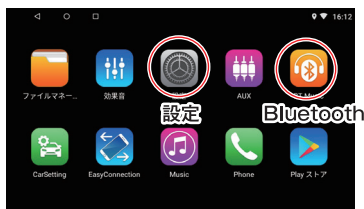
※携帯端末側のOSバージョン等によっては、接続方法または接続時の表記内容が異なる場合があります。またアプリが起動しないなど正常な動作をしない場合がございます。

8-1.Android端末の操作方法

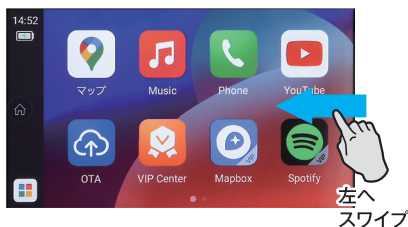
[WiFi接続方法]

- 1.アンドロイド端末のWiFiテザリング機能をONにします。
- 2.本機のアプリ一覧より設定アイコン>ネットワークとインターネット>WiFiでアンドロイド端末と接続します。
- 3.本機のPHONEアイコンをタップしてアンドロイド端末とBluetooth接続します。
※音声出力に必要な接続です。アンドロイド端末のBluetooth設定の電話とオーディオの設定がONになっているか確認してください。
- 4.本機で「CarbitLnk」を起動させて、アンドロイド端末も「CarbitLnk」を起動させます。
- 5.Android端末に英語の警告表示が表示されるので「CONNECT」と「YES」を選択してください。
※初回のみ必要となります。
- 6.アカウントの選択画面が表示されますが、必要ないので欄外をタップしてスキップしてください。
- 7.本機の画面が専用画面に切り替わります。その画面を左にスワイプし、「Add」アイコンをタップしてください。
- 8.Android端末のアプリが表示されるので追加したいアプリをチェックして、左下の4色のアイコンをタップすると、本機にアプリアイコンが追加されます。
- 9.追加されたアイコンをタップして起動するとアンドロイド端末に「キャスト開始ダイアログ」が表示されるので、「今すぐ開始」をタップします。
- 10.アンドロイド端末のホームボタンを押しても携帯同期の状態が継続されていれば完了です。

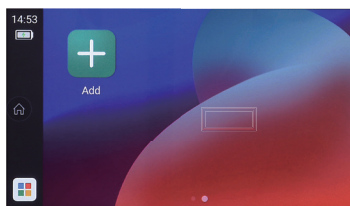
アプリ一覧



CarbitLink専用画面



Addアプリをタップ



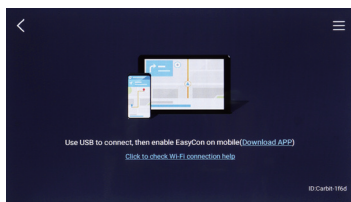
※携帯端末側のOSバージョン等によっては、接続方法または接続時の表記内容が異なる場合があります。またアプリが起動しないなど正常な動作をしない場合がございます。

8-2.iOS端末の操作方法

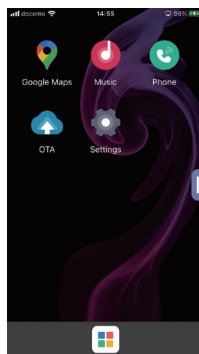
[USB接続方法]

- 1.本機とiPhone端末の「CarbitLink」を起動させて、本機のUSB接続端子とiOS端末接続端子をデータ転送可能なUSBケーブルで接続します。
※デバイスの信頼などが表示された場合は「許可」してください。
- 2.本機の画面に「CarbitLink」にiPhoneへのアクセスを許可しますか?」が、表示されたら「OK」を選択してください。
- 3.iPhone端末のCarbitLinkの画面が本機画面に表示されていれば、携帯同期完了です。
iOS端末で操作が可能です。
※YouTubeアプリが再生ができないなど、アプリによっては動作しない場合がございます

接続待機画面



CarbitLink画面



※携帯端末側のOSバージョン等によっては、接続方法または接続時の表記内容が異なる場合があります。またアプリが起動しないなど正常な動作をしない場合がございます。

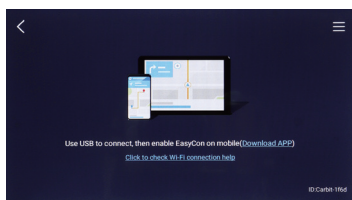
8-2.iOS端末の操作方法

【WiFi接続方法】

初回のみ本機とiOS端末をUSBケーブルで接続が必要です。

- 1.iOS端末の設定>インターネット共有>ほかの人の接続を許可をオンにします。
- 2.本機のアプリー一覧の設定>ネットワークとインターネット>WiFiよりiOS端末を接続します。
- 3.本機の「CarbitLink」を起動します。
- 4.iOS端末のホーム画面の下から上にスワイプして、コントロールセンターを表示させます。
- 5.画面ミラーリングをタップして、本機のIDをタップします。
- 6.iOS端末の画面が表示されていれば携帯同期完了です。

接続待機画面



携帯端末画面



※携帯端末側のOSバージョン等によっては、接続方法または接続時の表記内容が異なる場合があります。またアプリが起動しないなど正常な動作をしない場合がございます。

9-1.外部入力・出力

[Video IN]

本体背面のAV入力端子を通して映像機器と接続します。
「アプリ⇒AUX」をタップすると入力された映像を表示します。
※映像機器を接続の際は別途RCAケーブルが必要です。

[Video OUT]

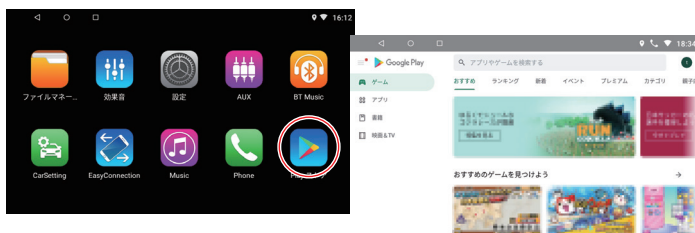
表示されている画面を別のモニターへ映すことが可能です。

9-2.Playストア

Androidのアプリをインストールできます。無料のものから有料のものまで、数多くのアプリをここで手に入れることができます。

トップ画面には人気アプリ、新着アプリなどが表示され、上段には検索バーがあり、アプリを探すこともできます。

「アプリ⇒Playストア」をタップします。



※本機との相性などによりインストールしたアプリが使用できない場合があります。
※容量の大きいアプリや、アプリを多数インストールすると本機の動作に不具合が起こる場合があります。

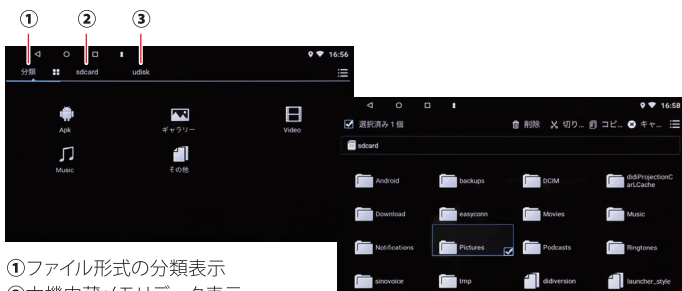
9-3.アプリのアンインストールについて

Playストアからインストールしたアプリのアイコンを長押しするとホーム画面にゴミ箱が表示されます。そのままゴミ箱までドラッグするとアンインストールを行います。

9-4.ファイルマネージャー

「アプリ⇒ファイルマネージャー」をタップすると本機内蔵メモリや接続したUSBメモリ内のファイルを表示します。

音楽やビデオなどのファイル名をタップすると再生開始します。
ファイル名を長押しすると削除やコピーなどを行うことができます。



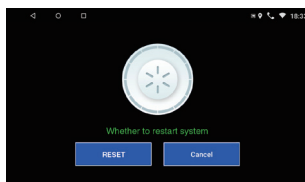
- ①ファイル形式の分類表示
- ②本機内蔵メモリデータ表示
- ③USBメモリデータ表示

9-5.スクリーンセーバー

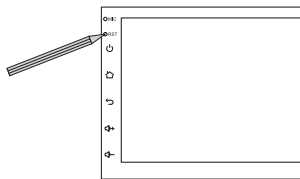
「アプリ⇒Screen saver」をタップすると日時表示のみの画面に切り替わります。
画面をタップすると元に戻ります。

9-6.リセット

「アプリ⇒Reset」をタップするとリセット画面を表示します。
「Determine」をタップするとすべての設定が初期化されます。



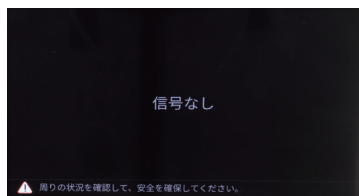
システムが不安定、またはフリーズフリーズして操作できなくなった場合は本体のリセットボタンを押してください。



9-7.バックカメラについて

付属のバックカメラ以外を接続した場合表示しない場合がありますが、設定変更することで表示可能になる場合がございます。

[バックカメラ設定変更方法]



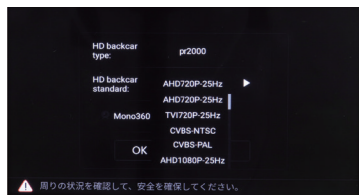
1. 付属のバックカメラ以外を接続した場合、設定が違うために「信号なし」となり、カメラ映像を表示することができません。



2. 「信号なし」の画面を長押しすると左の画面が表示されますので、車のアイコンをタップして、設定画面に移動してください。



3. 左の三角マークをタップ。



4. 対応する映像方式が表示されます。接続するバックカメラの映像方式をスワイプとタップで選択します。「OK」ボタンを押して設定変更完了です。

10-1.共通

症状	原因	処置
電源が入らない、動作しない。	エンジンがかかっていない。	エンジンまたはACCをONにしてください。
	ヒューズが切れている。	ヒューズが切れた原因を解決し、切れたヒューズを同じ容量のヒューズと交換してください。
	接続ケーブルが正しく接続されていない。	接続ケーブルが正しく接続されているかご確認ください。 ⇒『取付説明書』
	周囲の温度が極度に低いまたは高い。	本機には、使用温度範囲があります。使用温度範囲になるまで、エアコンなどで温度を調節してください。
起動に時間がかかることがある。	本機がシステムの最適化を行っている。	自動的に行われる処理で、故障ではありません。
画面に小さな黒い点や明るく光る点がある。	液晶特有の現象で、故障ではありません。	—
画面の残像が目立ったり、画質が劣化して見える。	周囲の温度が極端に低い。	周囲の温度が高まると通常画質に戻ります。
バッテリー交換後、本機を起動したらパスワード入力画面になっている	セキュリティロックが動作している。	設定したパスワードを入力して、ロックを解除してください。
タッチキーの表示が薄く、タッチしても反応しない。	走行規制などで、走行中は操作できないタッチキーです。	車を安全な場所に停車し、パーキングブレーキをかけてから操作してください。
	設定や接続状況などにより、操作できないタッチキーです。	タッチ補正設定や接続状態を確認してください。
システム不安定、画面が止まったり、フリーズしたりする。	一時的にシステム処理エラーと考えられます。	本体電源OFFするか、リセットを行ってください。

10-2.オーディオ

症状	原因	処置
映像が見られない。	走行中である。	パーキング設定をOFFにしてください。
	パーキングブレーキコードを接続していない。	パーキングブレーキコードを正しく接続してください。
音が出ない。	オーディオの音量が0になっている。	音量を調整してください。
前/後/左/右のスピーカーから音が出ない。	前後左右の音量/バランスの調整が適切でない。	フェーダー・バランス設定を正しく調整・設定してください。
映像がガザガザに表示される。	ワイド画面特有の現象で、故障ではありません。	—

10-3.ラジオ

症状	原因	処置
ラジオ受信中に“ジージー、ザーザー”という雑音が多い。	放送局の電波が弱い。	電波状況の良い場所に移動するなどしてください。
	周りに障害物があるなど、受信状態が良くない。	受信状態の安定した場所に移動して、受信してください。
自動選局できない。	強い電波の放送局がない。	手動で選局してください。
FMは受信するが、AMが受信できない。 受信感度が悪い。	自動車のアンテナが伸びていない。	アンテナを十分に伸ばしてください。
	アンテナコントロールが接続されていない。	アンテナコントロールを正しく接続してください。

10-4. Bluetooth

症状	原因	処置
音楽再生できない。	Bluetooth機器登録をしていない。	Bluetooth Audioを使うには、Bluetooth機器を本機に機器登録する必要があります。
リピートやランダム再生ができない。	Bluetooth機器の接続プロファイルがA2DP+AVRCP Ver.1.0以下である。	プロファイルによって操作できる機能や表示される内容に制限があります。
リストが表示できない。	Bluetooth機器の接続プロファイルがA2DP+AVRCP Ver.1.3以下である。	リスト表示は、Bluetooth機器の接続プロファイルがA2DP+AVRCP Ver.1.4以上の場合のみ操作可能です。
Bluetoothを使って携帯電話と接続できない。	Bluetooth機器登録をしていない。	接続したい携帯電話を本機に機器登録してください。
	接続する携帯電話を変えた。	接続したい携帯電話に切り換えてください。
ハンズフリー通話時に、通話相手側でエコー（残響音）が大きく聞こえる。	通話相手側の声（スピーカーからの音声）がマイクに入り込んでいる。	エコーは相手の声が車両スピーカーを通してマイクに入り込むことが原因で発生するため、受話音量を小さくすることで改善できます。ただし、本機のしくみ上、完全にエコーをなくすことはできません。また、通話相手側が大きな声で喋るとさらに聞き取りにくくなりますので、普通の大きさの声で通話してください。

11.製品仕様

7 inch TFT IPS Capcitive Touch Screen with super High Definition 1024 x 600 pixel

Allwinner T3L Quad Core, Android 8.9.0

Build-in 2G DDR3, 32GB Flash Memory

FM/AM radio, auto memory store/preset scan

Build-in Bluetooth 4.0 with A2DP/Hands Free/Phone Book

Build-in Navigation

Build- in WIFI

Preset Multi EQ Settings

Multimedia Player Compatible with all format

Mirror Link

AHD Camera Input

2CH RCA audio output, 1CH RCA video output

2CH rear USB input

2ch aux Audio in, 1CH AUX video in

Build-in ISDB-T 2T full seg

memo

商品保証書

本書は製品購入日から本書に定める保証期間内に故障が発生した場合に本書記載内容で無償修理する事を約束するものです。

修理の際に必ず本保証書をご提示の上、ご依頼ください。

《無償修理規定》

■取扱説明書の注意事項に従い、かつ正常な使用状態で故障した場合に無償保証いたします。

無償修理をご依頼になる場合には、ご購入の販売店に本書を添えてご依頼ください。

■保証期間内でも次のような場合には有料になります。

- ・使用上の誤り及び過失による故障及び損害
- ・分解、改造及び保証シールが破れている場合
- ・火災、地震、風水害、落雷、その他天変地異、塩害、ガス害、異常電圧、指定外電源（電圧・周波数）などによる故障及び損害
- ・購入後の移動、落下あるいは運送などによる故障及び損害
- ・本保証書のご提示がない場合
- ・本保証書に購入年月日、お客様氏名、購入代理店の記入がない場合、あるいは保証期間切れ、字句を書き換えられた場合
- ・消耗品、付属品などの交換による故障及び損害

■本製品は故障などに伴う二次的損害に対する保証はいたしません。

■本書は日本国内のみ有効です。

■本書は再発行いたしません。大切に保管してください。

※修理ご依頼の場合、データ検索のため、以下の欄にご購入時に記入したお客様データをご記載ください。

〈お客様氏名〉 様	〈故障内容〉※具体的にお書きください。
〈電話番号〉	
〈ご住所〉	
〈販売店〉	〈保証期間〉

お問合せは、お買上げになった各店舗にご連絡ください

その際、購入した証明書が必要となりますので、宅配便の伝票や領収書などを必ずご用意ください。